

第 69 回日本木材学会大会 学生優秀口頭発表賞

A-14-10-1130 イチョウの二次木部における軸方向要素の解剖学的特徴

(秋田木高研) ○佐々木賢二、工藤佳世、高田克彦

① スライド作成で工夫した点

文章を最小限にし、写真と概念図を中心とした簡潔なスライドの作成を心がけました。アニメーションを比較的多く用いましたが、あくまでスライドの内容を順序よく伝えることを目的としました。また、補助スライドを多数挿入することで、発表の進捗状況をイメージしてもらえよう心がけました。

② スピーチで工夫した点

想像よりも発表会場が大きかったため、自分自身の緊張をほぐす意味も込めて、(早口等を気にせず) 元気よく発表することを心がけました。

③ 練習方法等

アニメーションのタイミングを書き入れた原稿を作成し、まず言葉に詰まることなくなるまで音読してその内容を頭に叩き込みました。その後の練習では、発表全体の流れを意識しながら、言葉の取捨選択、アニメーションのタイミング、ポインターの使い方等を修正していきました。